

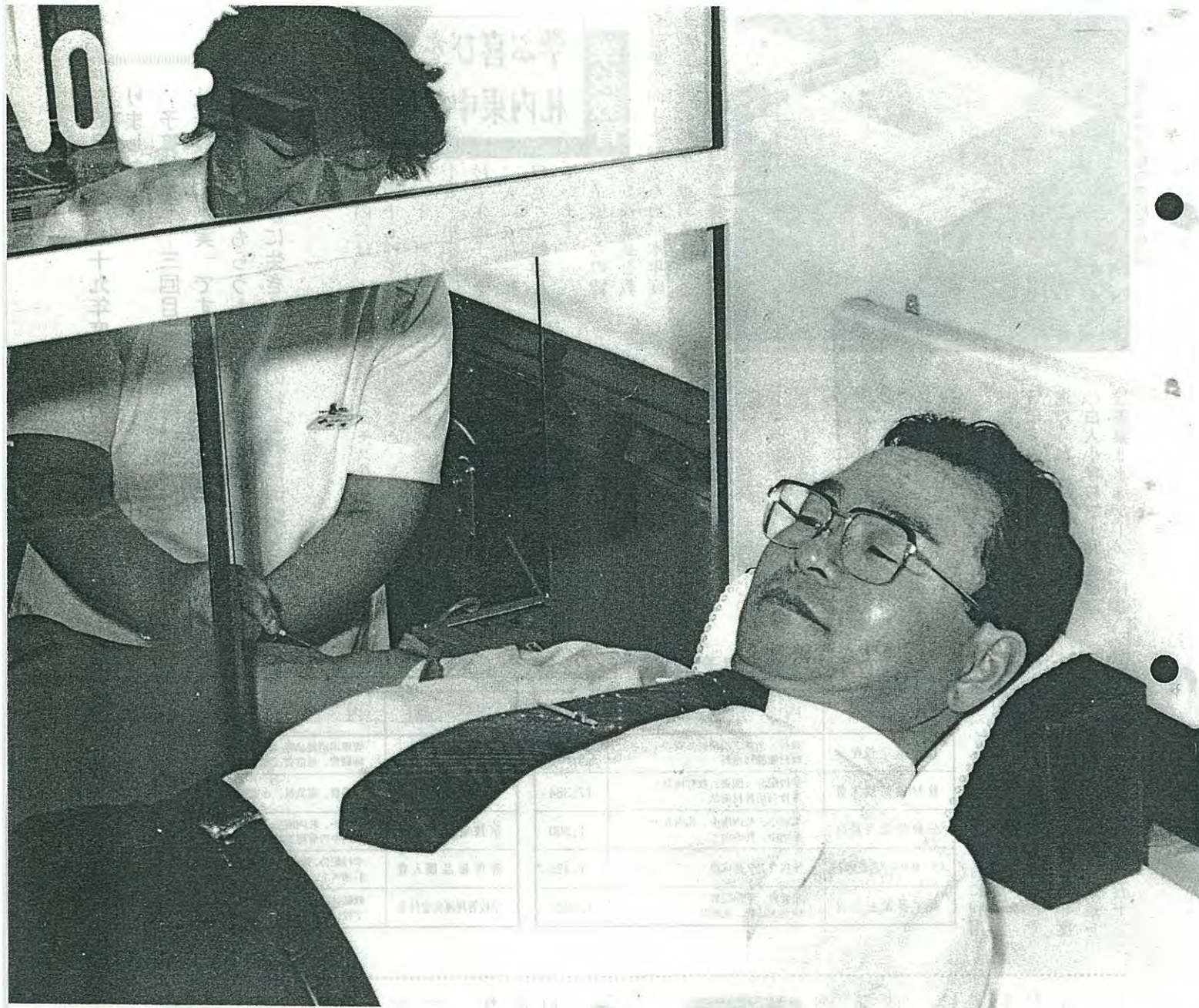


まくべこ

わたしたちのまち

(昭和59年6月1日現在)
 人口 21,610 (+3)
 男 10,651 (-2)
 女 10,959 (+5)
 世帯数 6,523 (+13)
 —人のうごき(5月中)—
 転入 85人 転出 108人
 出生 36人 死亡 10人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



善意の献血98回!!

7月は『愛の献血助け合い運動』月間です。秋元一夫さん(48歳・札内泉町、札内郵便局勤務)は、昭和40年に献血を初めて以来、実に98回もの回数を重ねており「健康には恵まれていますので、今後も続けていきたい」と話していました。あなたも献血にご協力を。

59年

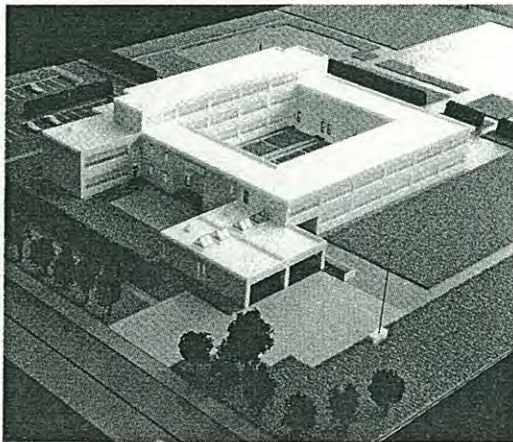
7

No.390

予算特集—3 教育の輪を広げる町づくり

人間性豊かな子供の育成を

札内東中学校の完成予想図



◆札内東中学校建設事業 札内中

も教育施設の整備を進めます。

学校教育

学ぶ喜びを充実 札内東中の新築

町内には、小
学校十二校で児
童二千二百六十
七人、中学校四
校で生徒千六十
二人（五月一日
現在）が勉強し
ています。

子供たちの健
やかな成長と教
育効果の向上を図るため、本年度
も教育施設の整備を進めます。

七月です。五十九年度が始まり三カ月に
なりました。
予算特集——三回目は「教育施設の整備と
社会教育の充実」です。子供たちに快適な環
境で勉強してもらうための施設整備や、生涯
を通じて豊かに生きるための社会教育活動を
進めます。

学校のマンモス化を防ぎ、学習や
生徒指導など、きめ細かな教育を
進めるため札内東中学校を分離新
設します。開校は、六十年四月を
予定しています。
新校舎は、鉄筋コンクリート造
り二階建て（一部三階）で、面積
は三千五百八十八平方メートル。事業費は
八億一千三百五十六万円に及びま
す（用地取得を含む）。普通教室の
みでなく、特別教室もすべて南側
に面し、明るい環境の中で学習が
できるよう配慮されています。

また、生徒と教師の心の
ふれあい、語り合いをたい
せつにするため、廊下に語
らいができるベンチのある
コーナーや、「中庭」には、集
会、休憩、ミニコンサート
などができる多目的広場が
設けられています。

新築工事は、六月二十一
日から始まり、十二月二十
日の完成を目ざして工事が
進められています。

◆白人小学校プール上屋建
設事業 水泳シーズンにな

●主な学校教育振興予算(単位：千円)

項目	内容	予算額
教材用学校配分	教材、クラブ用消耗品費、 教材備品修繕料	3,375
教材備品購入費	学校配分(図書、教育機器)、 各教科用教材備品	17,384
公開研究会補助	幕別小、札内南小、札内北小、 幕別中、札内中	1,300
スケートリンク造成交付金	学校リンク造成費	1,425
就学援助扶助費	給食費、学用品費 体育実技費、医療費	15,820

●主な学校管理用予算(単位：千円)

項目	内容	予算額
管理用学校配分	管理用消耗品費、備品修繕料、 印刷費、通信費、食糧費	12,174
燃料および光熱水費	燃料費、電気料、水道料	67,199
学校管理委託料	幕別小、札内南小、札内北小、 札内中の管理委託	21,386
管理備品購入費	学校配分、児童・生徒用机、椅子、 石油ストーブ	3,286
学校管理運営交付金	教職員図書費、研究費、 学校行事費、旅費、環境整備費	6,298

ると、たくさんの子供たちに利用
される白人小学校プールですが、上
屋が無いので夏期間でも雨などで
使用に支障がありました。本年度
は、使用時間と使用期間の延長を
図るため、事業費二千二百五十三



いしかわゆりこさん
石川百合子
(47歳・緑町22)

ご意見
拝聴

町民会館図書室の貸出数は、年
間一万二千冊で、うち児童・生
徒を除くと千六百冊だそうです。
蔵書の充実、末は別棟の図書
館が欲しいと思います。これを
実現させるためにも、利用数を
多くしたいところですが、蔵書
が少ないのもまた、利用の伸び
ない理由とも思います。
広報まくべつに、蔵書案内欄
でも作ってはいかがでしょうか。



おがさくにあきさん
小笠 邦晃
(37歳・札内桂町560)

年ごとにスポーツが盛んにな
り、多くの大会が行われていま
すが、本年度からは、ミニバレ
ーボール大会が実施されます。町
民が多数参加して、ミニバレー
ボールが町技になるくらい普及
することを願っています。
限りある予算の中、施設づく
りや指導者の育成を積極的に進
めていただき、明るい健康的な
町づくりを期待いたします。

●児童・生徒数と学級数
(5月1日現在)

学校名	児童・生徒数	学級数
幕別	736	18(2)
糠内	53	4
古舞	34	3
駒島	35	4
中里	10	3
相川	34	3
明倫	21	3
新和	9	3
途別	46	4
白人	336	11(2)
札内南	643	17(2)
札内北	310	12(1)
計	2,267	85(7)
幕別	393	9(1)
駒島	10	2
糠内	51	3
札内	608	15(2)
計	1,062	29(3)

() 内は特殊学級数

万円で上屋を建設します。広く町民の皆さんに効率的な利用をしていただくため、現在工事を進めています。

◇スクールバス購入事業 学校統合昭和五十年に（古舞中、途別中、白人中）による札内中学校の遠距離通学生徒のスクールバス（二路線 日新線、古舞線）を更新しま

す。事業費は二台・一千六百万円です。

◇スクールバス運行委託料 学校統合（大豊小、西猿別小、豊岡小、新和中）による幕別小・中学校の遠距離通学児童・生徒のスクールバス（三路線 豊岡線、大豊線、新和線）を民間業者に委託してあります。委託料は一千二百九十八万円

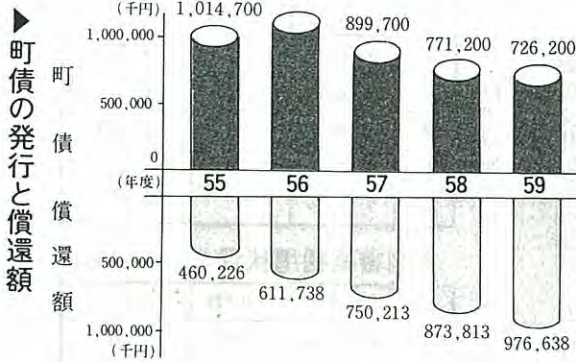
町債と地方債制限比率

町債とは、町の借金のことです。これは、元金に利子を付けて返済しなければなりません。また、町債返済のための元金と利子を合せたものを公債費といいます。公債費に充てている一般財源の割合（三カ年の平均）を地方債制限比率と呼んでいます。この比率は、二〇%を超えないことが望ましいといわれています。五十九年度の町債は七億二千六百二十万円で、償還額は九億七千六百六十

三万八千円となり、地方債制限比率は十五・六%になる見込みです。また、五十九年度末の町債現在高見込額は七十六億四千二百七十四万九千円となります。

年度	地方債制限比率
55	9.3%
56	9.7%
57	11.0%
58	13.1%
59	15.6%

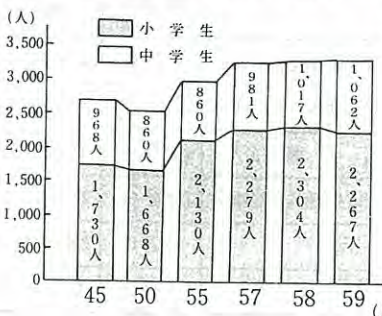
▲地方債制限比率の状況
(59年度は見込み)



就園費の補助で 負担を少なく 幼児教育

人間形成の基礎を培う、幼稚園教育は極めて重要です。幼稚園施設は、私立幕別幼稚園（四十九年開園、園児数二百二十一人）と町立わかば幼稚園（五十三年

●児童・生徒数の推移



なります。 ☆幕別町奨学資金 経済的な理由で修学困難な生徒のため、町が独自に設けた制度です。対象になるのは、町内に二年以上住んでいる保護者の子弟で、高校または国立高等専門学校に入学・在学の人。(但し、他の奨学に類する資金の支給、貸与の無い) 支給額は月額四千五百円です。 ☆遠距離通学補助制度 小学生は片道四キロ以上、中学生は同じく六キロ以上の距離を通学する児童・生徒に補助をしています。予算額は六十八万円です。

開園、園児数九十八人) が設置され、幼児期における心身の発達を助長する、より良い教育を進めています。 ◇私立幼稚園入園料・保育料補助 私立幼稚園に通うお子さんの父兄に対し、経済的負担の軽減と公立幼稚園との格差を是正するため、入園料(五千円)と保育料(月額五百円から三千円、所得により補助金が異なる)を補助します。予算額は二百九十九万円です。 ◇幼稚園就園奨励費補助 私立公立幼稚園に通うお子さんの父兄に対し、幼稚園設置者が保育料などを所得の状況に応じて減免する場合に、当該幼稚園へ補助します。(公立幼稚園の場合は父兄へ補助) 予算額は六百六十万円です。



家族の応援を受けて一生懸命綱引きをする園児たち(幕別幼稚園の運動会)

自主的な学習で 心の中に潤いを

物質的にある程度満たされている現代社会でも、なんとなく心が渇いていませんか。社会教育は、私たちの心の中にみずみずしい潤いを持たせ、生涯を通じて人間として豊かにするための学習活動を進めています。

社会教育



町民の読書熱は年々高まっています (町民読書館図書室)

◇家庭教育学級Ⅱ児童・生徒の両親を対象に開設しています。家庭での子供の教育はたいせつです。よく「親を見て子供は育つ」と言います。しつけ、性教育、両親の役割など子供たちに理解され受け止められるための、親の知識や態度を勉強します。開設学級数は九学級(幕別小、白人小、糠内小、相川小、古舞小、明倫小、駒島小、札内中、駒島中)、学習時間は年間二十時間、五日以上になります。予算額は七十六万円です。

●社会教育関係施設利用状況 (58年度)

施設名	利用件数	利用者数
町民会館	1,369	46,245
札内福祉センター	794	41,162
日新近隣センター	35	531
途別公民館	89	2,087
古舞公民館	73	1,602
新和公民館	20	954
糠内公民館	365	6,771
駒島公民館	54	1,522
ふるさと館		16,513
青少年会館	506	7,212
働く婦人の家	792	17,244
千住考古館		465
温水プール		53,035

●図書室利用状況 (58年度)

施設名	利用者数	貸出冊数
町民会館図書室	10,905	12,413
札内福祉センター図書室	9,785	15,283

十時間、五日以上になります。予算額は七十六万円です。

年三回の講座を開設します。予算額は二十万円です。

◇埋蔵文化財発掘調査Ⅱ札内高台線改良工事区間内にある「札内I遺跡」の発掘調査が六月から進められています。現在発掘されているのは、池田西高移転新築工事現場の横の約千二百平方メートル。遺跡は四、五千年前のもので推定されています。発掘調査費は一千三百万円です。

◇児童保育所Ⅱ本年度から新たに、札内北地区児童保育所が開設されました。家庭において、何かの理由で保護を受けられない小学一・二年生を対象に、日曜日と祭日を除く毎日、午後一時から五時まで、お子さんをお預りしています。保育料は月額四千円です。

◇高齢者学級(しらかば大学)Ⅱ人間一生勉強だ」と言われます。お年寄りが「生きがい」のある生活を送るための学習の場です。六十五歳以上のかたが対象で、陶芸部、手芸部、園芸部などで六十九人が学んでいます。年間の学習時間は二十時間以上で、四年の課程を修了しますと大学院へ進級します。予算額は四十四万円です。

◇勤労青年国内研修補助Ⅱ青年を道外に派遣し、生活や文化、青年活動の実情などを研修していただき、たくましい実践力のある青年を育てます。町内に居住・勤務している十八歳から二十五歳までの

◇移動公民館講座Ⅱ地区公民館を中心に、一般教養、地域の課題などをテーマにし、各公民館で

◇学校開放事業(スポーツ開放)Ⅱ学校の体育施設を開放して、多くの町民に気軽にスポーツを楽しんで

●主な社会教育関係団体

名称	補助金等 (円)	構成員および組織
幕別町青年団体連絡協議会	290	3連合会 135人
婦人団体連絡協議会	200	9団体 1,760人
文化協会	250	53団体 1,135人
幕別地域子ども会育成連絡協議会	320	25団体 753人、育成者140人
札内	380	29団体 1,460人、育成者205人
手づくりの町推進委員会	300	委員 25人

勤労青年が対象です。予算額は四十二万円です。◇芸術公演・文化講演Ⅱ人間の心を豊かにする芸術文化活動を進めます。予算額は九十万円です。

日常生活の中に スポーツどころ

社会体育

町民のスポーツ熱は、年々高まっています。明るく豊かな生活を築くために、スポーツでの健康づくりはたいせつです。日常生活の中で身近にスポーツに親しむ環境づくりや、各種スポーツ団体の育成に努めます。

◇学校開放事業(スポーツ開放)Ⅱ学校の体育施設を開放して、多くの町民に気軽にスポーツを楽しんで

●トレーニングセンター月別利用状況 (58.10~59.5)



でもらうものです。幕別小、白人小、札内南小、札内北小、糠内小、札内中の体育館を開放しています。◇体育連盟補助Ⅱスポーツサークルが集まって体育連盟を組織して、大会や教室を開いています。十七団体が加盟しており、補助予算額は百万円です。◇スポーツ傷害見舞金Ⅱスポーツ行事の参加者が、傷害を起こした場合に見舞金を支給します。一日につき五百円です。



温水プールでの婦人水泳教室

上水道の料金表

種別	料金		基本料金		超過料金	
	旧基本水量	新基本水量	旧料金	新料金	旧料金	新料金
家事用	10m ³ まで	10m ³ まで	1,500円	1,800円	1m ³ 増すごと120円	1m ³ 増すごと150円
営業用	20m ³ 〃	10m ³ 〃	3,750円	2,300円	〃	〃
大口営業用	100m ³ 〃	100m ³ 〃	12,500円	15,000円	〃	145円
団体用	20m ³ 〃	20m ³ 〃	3,750円	4,500円	〃	150円
浴場営業用	100m ³ 〃	100m ³ 〃	7,000円	7,000円	50円	50円
営農用	10m ³ 〃	10m ³ 〃	1,500円	1,800円	20m ³ まで(120円) 21m ³ から(80円)	20m ³ まで(150円) 21m ³ から(100円)
〃	1m ³ につき	1m ³ につき	80円	100円		
臨時給水(一般用)	〃	〃	250円	300円		
〃(公共用)	〃	〃	120円	150円		

水道事業の健全運営のため、7月1日から水道料金が20%アップされました。昭和56年6月以来の値上げとなります。

7月1日から 水道料金が変わりました

3年ぶり、20%のアップに



コップ1杯の水もたくさんの施設を通してあなたの元へ届けられます

水道は、健康で快適な町民生活には不可欠な施設です。これまで築いてきた水道施設を大切に守り育て、永く町民に豊かな水を送り続けていかなければなりません。

本町の水道は、昭和二十八年十二月から給水が始まりました。その後、給水戸数の増加と需要水量の増大によって、施設能力が限界に達し、昭和四十八年度に札内市街を含めた第一期拡張事業として、給水人口二万人、一日最大給水量六千立方メートルの規模で工事が進めら

れました。そして、五十年十一月に幕別市街、十二月には札内地区にも給水が始まりました。このように、皆さんのご家庭に豊かな水を送り続けるため、遠い将来を展望しながら、計画的に水道施設の増強を図っています。

しかし、これらの事業を進めるためには、巨額の資金を必要とします。水道事業は「独立採算制」で運営されており、維持管理費に加えて、設備投資にかかる費用もすべて水道料金で賄わなければなりません。五十八年度の水道生産原価は、一立方メートル当たり百九十四円になり、皆さんから負担していただいた料金は百四十七円で、一立方メートルにつき「四十七円」の赤字となつています。(グラフ参照)この赤字を補うため、一般会計から毎年多額の補助金(五十八年度は三千八百三十五万七千円)が繰り入れされてきました。したがって現状のまま推移すると、六十一年度には一億六千万円の

資金不足が見込まれます。このため、将来の水供給に不安のない水道経営を進めるために、一月三十日に三八%の水道料金改定について、使用料等審議会(大久保正司会長)に諮問しました。その後、三カ月にわたる慎重な審議を経て、三月二十六日に二〇%アップの答申が出されました。この答申に基づいて、五月二十二日の町議会で議決され、七月一日(八月分)より

簡易水道と飲料水供給施設の料金表

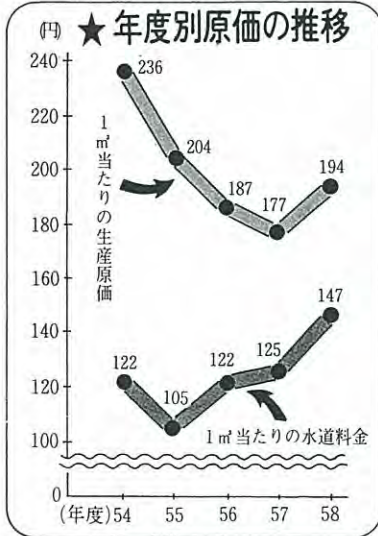
種別	料金		基本料金		超過料金	
	旧基本水量	新基本水量	旧料金	新料金	旧料金	新料金
家事用	10m ³ まで	10m ³ まで	1,500円	1,800円	1m ³ 増すごと60円	1m ³ 増すごと75円
営業用	20m ³ 〃	10m ³ 〃	3,750円	2,300円	120円	150円
団体用	20m ³ 〃	20m ³ 〃	3,750円	4,500円	120円	150円
営農用	10m ³ 〃	10m ³ 〃	1,500円	1,800円	60円	75円
〃(防除用)	1m ³ につき	1m ³ につき	60円	75円		
臨時給水(一般用)	〃	〃	250円	300円		
〃(公共用)	〃	〃	120円	150円		
明倫簡易水道、飲料水供給施設						
家事用	10m ³ まで	10m ³ まで	1,500円	1,800円	1m ³ 増すごと120円	1m ³ 増すごと150円
営業用	20m ³ 〃	10m ³ 〃	3,750円	2,300円	〃	〃
団体用	20m ³ 〃	20m ³ 〃	3,750円	4,500円	〃	〃
営農用	10m ³ 〃	10m ³ 〃	1,500円	1,800円	20m ³ まで(120円) 21m ³ から(80円)	20m ³ まで(150円) 21m ³ から(100円)
〃(防除用)	1m ³ につき	1m ³ につき	80円	100円		
臨時給水(一般用)	〃	〃	250円	300円		
〃(公共用)	〃	〃	120円	150円		

駒島営農用水道料金表

種別	料金	基本料金		超過料金	
		旧料金	新料金	旧料金	新料金
一般用	基本水量	1,500円	1,800円	1m ³ 増すごと60円	1m ³ 増すごと75円
防除用	1m ³ につき	60円	75円		

水道料金が改定されました。新料金は表のとおりです。皆さんのご理解をお願いします。

- * 上水道 計画給水人口五千人以上の水道
- * 簡易水道 一人以上五千人までの水道
- * 飲料水供給施設 給水人口百人以下の水道



農家戸数は922戸

1戸当たりの耕地面積15.6^{ヘクタール}に

58年度農業基本調査

今年二月一日現在で実施した五十八年度農業基本調査が、このほどまとまりました。この調査によりますと、五十七年度の調査に比べ、農家戸数で十五戸少ない九百二十二戸、農業従事者は八十五人少ない二千七百三十九人となりました。また、農家一戸当たりの耕地面積は、前年度より〇・二^{ヘクタール}増え、十五・六^{ヘクタール}になりました。

●農家戸数と農業従事者数

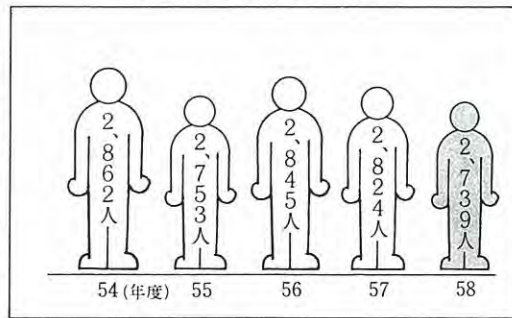
減少の一途をたどっている農家戸数は九百二十二戸になり、前年に比べ十五戸減りました。これを専業農家でみますと、専業農家は六百五十六戸と全体の七一・一%で前年度の七〇%より増えています。また、形態別では、畑作が六百八十五戸で全体の四分の三を占め、続いて酪農の百十五戸、混同八十五戸、田作二十六戸、田畑作十一戸となっています。

一方、世帯人員は四千二百七人（一戸当たり四・六人）ですが、このうち農業に従事している人は、二千七百三十九人（一戸当たり三人）で、従事率は六五%となっています。これを十年前の四十八年度と比較してみますと、世帯人員で千九百人減り、従

経営規模は拡大の傾向



◆農業従事者数の推移



事者も八百八十六人減りました。

●農用地と耕地

農用地の総面積は、一万四千五百五十三・三九

畝です。この内訳をみますと、田が二百七・四二

畝、畑一万四千

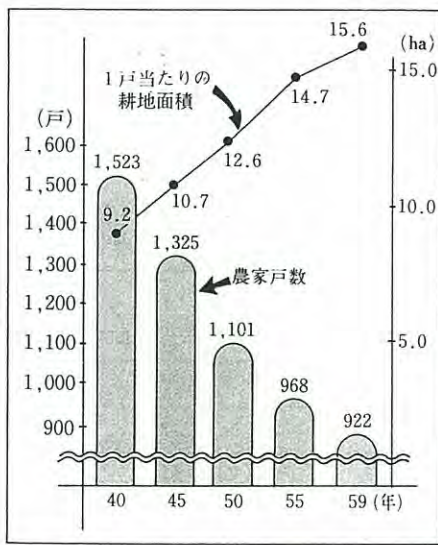
百八十三・八七

畝、樹園地三・九

畝、採草放牧地

百五十八・二畝

となっています。また、総耕地面積は一万四千三



◆農家戸数と1戸当たりの耕地面積の推移

平均飼養頭数は年々増え、昭和四

●家畜

乳用牛を飼育している農家は百九十九戸（六千六百九十五頭）で前年度よりも十戸（三百二十四頭）減りました。しかし、乳牛の一戸平均飼養頭数は年々増え、昭和四

◆家畜飼養状況

区 分	乳 牛	肉 牛	馬	にわとり
58年	7,029頭	1,401頭	367頭	4,894羽
59年	6,695頭	1,248頭	316頭	3,814羽

十八年度（十四・二頭）の二倍強の三十三・六頭になり、酪農の大型化が進んでいます。

また、肉用牛を飼育している農家は六十六戸（千二百四十八頭）で前年度よりも九戸（百五十三頭）減りました。

●農機具

個人所有のトラクターは千四百四十六台で、一戸当たりでは一・六台所有していることになりました。近年は規模の拡大に伴い、トラクターを管理作業と収穫作業に使い分けるため、また、大小のトラクターを使うことによって、農業の能率化と省力化を進めるため、二台以上所有する傾向にあります。

エキノコックス

十勝管内でも確認

最近の新聞、テレビなどの報道でご承知のとおり、これまで根室、釧路、網走管内と道北の一部しか汚染が確認されていなかった「エキノコックス」が全道的な広がりを見せています。

「エキノコックス症」は、糸虫の一種であるエキノコックス属の幼虫が、人やネズミに寄生し、肝臓などを侵します。

十勝管内では、四月に豚の肝臓からエキノコックスの幼虫が確認されました。また、捕獲されたキツネからも成虫が発見されています。このような状況から、本町としても六月五日に、庁内関係課による会議を開催し、今後、次のような対策を実施することになりました。

- ① 媒介動物対策
 - キツネの検体疫学調査(六、八、十月)の実施
 - 野ネズミの生息調査と駆除の実施
 - 野犬掃討の強化
- ② 衛生教育(住民への啓もう)
 - キツネを人間の生活環境に近づけない(えさを与えない、えさとなるものを放置しない)
 - 畜犬などの適正な管理(放し飼いをしない、排出物を適切に処

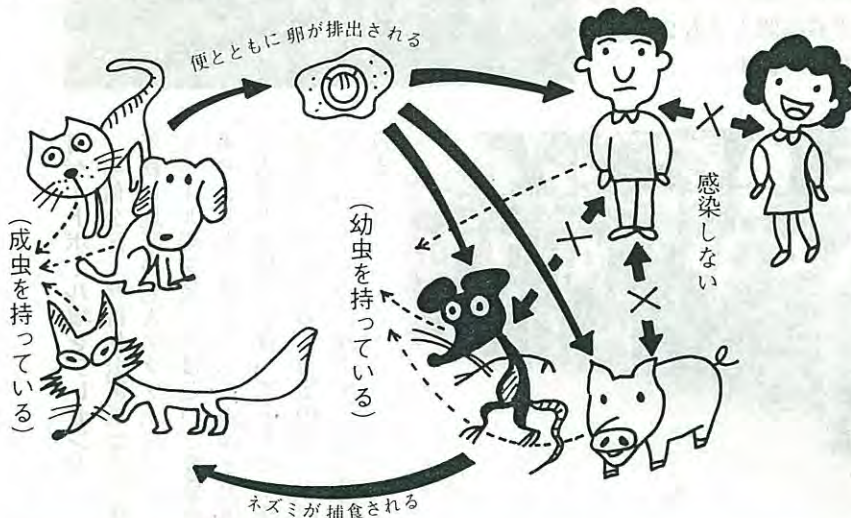
理する)

- 川や山での生水を飲まない
- 山菜などはよく洗う

③ 飲料水対策

● わき水を水源とする施設の実態調査の実施
※ どうしてエキノコックス症になるのか

エキノコックス糸虫と呼ばれる寄生虫が、キツネや犬、猫の腸で成長して親虫となります。この親虫(成虫)は虫卵をたくさん持っています。その虫卵をキツネや犬は、便と一緒に野や土などにまき散らします。虫卵は、小さくて目には見えません。また、土や水の中でも長い間生きています。そして、この虫卵が水や土、植物の葉、犬、猫、キツネなどの毛から、人やネズミの口から体内



に入ります。体内に入った虫卵は、肝臓や肺などで幼虫になります。このような状態のネズミをキツネや犬、猫が捕って食べると、これらの動物の腸で幼虫から親虫(成虫)となって寄生し、これらの動物は、再び虫卵を排出することになります。このようにことがエキノコックス虫の特徴ですが、病気が人から人へと伝染することは全くありません。また、人の便の中に虫卵が排せつされることもありません。

健康相談

質問 息子が今年、小学校に入学し、水泳をするようになりました。プールでの感染症が気に掛かるのですが……。(札内桂町・主婦)

お答え 夏の水泳の際、確かに感染症は心配です。ここでは、プール性結膜炎とプール熱についてお話しします。

〈プール性結膜炎〉
アゼノウイルス8型による流行性角結膜炎を、一般的にプール性結膜炎と言います。アゼノウイルスは、プールの規定量塩素では流行を抑えることが難しく、抗生物質でも効果は期待できません。このプール性結膜炎の潜伏期は五〜七日で、結膜の充血やはれ、流涙などが主症状で、目やにも多く出ます。耳の前のリンパセンがぐりぐりとはれてきて、気づくことが多いでしょう。七日程すると、角膜の表面に点々と小さなにがり

くさん出ます。そしてころころ、まぶしく、かすんで見えにくくなります。これらの症状は、治るのに二〜三週間かかり、大人では心配ないのですが、幼児の場合は、角膜カイヨウから重大な結果を引き起こすこともあるので注意し、伝染した場合はすぐ専門医に診てもらおう必要があります。

〈プール熱〉

同じアゼノウイルス3型による結膜炎とプール熱を、プール熱と呼んでいます。これは結膜症状は軽いのですが、三十八度以上の高熱が五日程度続きます。これらのウイルス性結膜炎の治療には、抗生物質は効果がありませんが、混合感染を防ぐため用います。かかった人は、水泳は禁止です。
アゼノウイルスは熱に弱いので目に触れたタオル類は煮沸し、手や指はせっけんを使い、消毒用アルコールでふいて乾燥させるとよいでしょう。また、感染している人と洗面器やタオルは別にします。伝染しやすい期間は発病後二週間ぐらいで、特に、最初の一週間ぐらいは伝染力が強いのです。

どちらにしても、感染しているプールは水を取り替えるしかありませんし、予防は難しいです。しかし、プールの管理と検査は十分行われているので、まず安心です。ただし、殺菌力の強い塩素を使用しているため、泳ぎのあとは体と目をしっかりと洗いましょう。



まちの ニュース



▶四町議員が大ハッスル

十勝管内町村議長会主催の東部四町議員ソフトボール大会が、五月三十日に町営球場で、百二十人が参加して開かれました。試合結果は、幕別が見事優勝し、十勝大会へこまを進めました。

▶やったね！全道大会2連覇

幕別高校アーチェリー部男子が、函館市で開かれた第16回春季北海道アーチェリー大会で、2年連続で団体、個人を制しました。団体のメンバーは、(写真左から)松平利則君、小高映基君、佐藤照彦君、佐藤英二君です。なお、松平君は個人でも2年連続で優勝しています。



▲起震車で震度7を体験

第9回東十勝消防幕別大会の一環として、釧路市消防本部からやってきた起震車「マグマ号」を使った実験が、6月1日にトレセン前で行われました。消防団員や幼稚園児らが、震度7の揺れを体験し、地震の恐ろしさを改めて実感していたようでした。



◀ゲートボール場をプレゼント
明倫公区(林博信公区长)では、昨春秋に地区の老人クラブから、ゲートボール場を造ってほしいと要望がありました。そして、このほど公区の人たちが協力し合って土入れや整地をし、六月八日に待望のコート開きを行って、みんなでゲームを楽しみました。

幕別風土記 十二

水害でひどい時は、作物はもちろん家も流されてな。屋根に乗って助けを求めているんだ。父なんか舟で助けに行つたな。



父・両助は、明治三十六年に結婚して、未開地の新川に入つたんだな。土地は無願開墾で、どこでも好きな所へ入って、開墾したらもらえる時代だったそう

だ。俺の子供のころには、馬の二、三頭もいたが、開墾当時の馬のいない時だから、たいへんだったと思うな。

俺が生まれたのはな、池田町大字川合字統内、現在の幕別町字新川で、明治三十六年五月六日なんだ。父が五月五日に結婚しているから少し変だな。昔は子供が生まれそうになつたら籬を入れたんだべ。

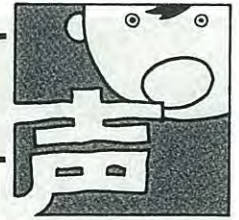
開拓のころの家は、草ぶきの掘っ立て小屋で、十年もしないうちにかしがらんだ。履き物は、冬にボッコ靴ってな、でんぶん靴の前身だな。布で作つたやつ

をずいぶん世話になつたもんだ。学校へ行つていた子供のころでも、子守りをしたりな、馬のえさを作るのに押切りで草を切ることや、肥料をまく仕事をしたもんだ。そして、学校の帰りが遅いと、ずいぶん怒られたもんだ。

俺の家は少し高い所にあつたな、水害はたいしたことがなかったけど、低い土地の人は、馬や豚も流されたとか、作物も流されたな。当時の新川には、今の十勝川がなかつたんだ。キムウトー沼っていう沼があつて、旧十勝川がはらんしたんだ。そうしたら池田の方からずつと一面海みたいだったな。

新川地区はもともと池田町の行政区域だったが、池田に行くにも二つの渡船を利用しなければならず、不便で悩んでいたんだ。新川地区を幕別へ帰属させることは当然でな、昭和十三年以来の陳情を十勝支庁へ、父が代表になり出したんだ。そして、昭和二十二年十二月に両町の同意で、分村が決定したんだな。

みんなの



明るく元気に遊ぶ子供たち



学費の支えになる制度は？

◆ ◆ (投書)
町に対するご意見や質問などがありましたら、お寄せください。出来事や体験などでも結構です。

投書には住所・氏名をお忘れなく。匿名ですと返答をお伝えるにも連絡のしようがなくて困ります。広報紙に掲載するときは、匿名希望とお書き添えいただければそのようにしますし、秘密は守ります。

□あて先…… 本町130番地 総務部企画財政課広報広聴係

◆ ◆ 昨年、夫を病気で亡くしました。中学一年生と小学四年生の子供がいます。パートで働いて、なんとか生活していますが、経済的には全くゆとりがありません。給食費の支払いなども、滞りがちです。

■お答えします

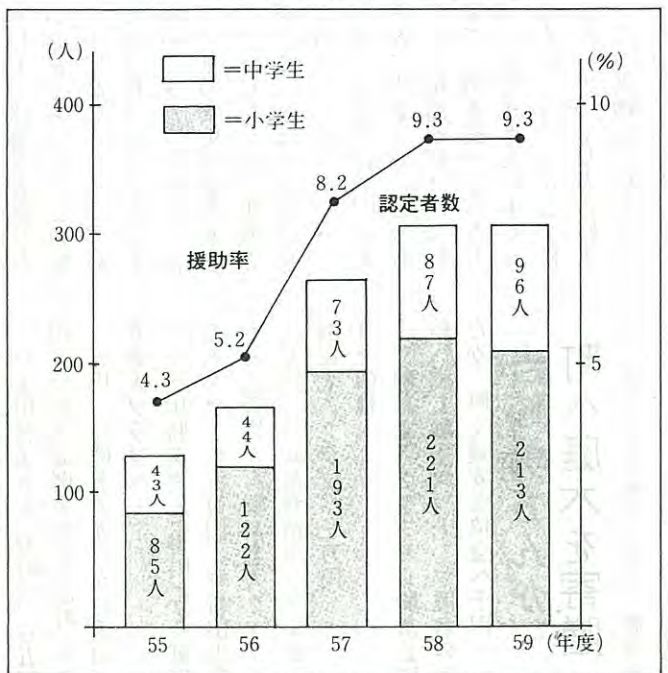
就学援助制度があります

(主婦・四十三歳)

お尋ねの件ですが、小学生や中学生のお子さんたちが、学校で楽しく学べるように「就学援助制度」を設けています。この制度は、経済的理由で就学が困難なご家庭や

一定の収入額以下のご家庭のお子さんを対象に、学用品費や給食費などを援助するものです。例えば、▼現在、生活保護を受けているかた ▼生活の中心となるかたが長期間の病気療養中のため、経済的に困っているかた ▼不慮の災害のため、経済的に困っているかた ▼会社や商店の倒産または、賃金不払いのため、経済的に困っているかた ▼特別な事情で前年度所得額が、当該年度の生活保護法に基づく基準額の二・三倍を基礎とした算定額(標準四人世帯で二百六十万円)を超えないかたなどが、援助を受けられる対象となります。援助を受けられる

要・準要保護児童生徒の推移



費用は、学用品費、給食費、修学旅行費、体育実技用具費(三カ年に一回)、医療費(歯の治療)、新入学児童生徒学用品費(小学一年生、中学一年生が対象)などで、援助する額は、国で決められた額の範囲となります。生活保護を受けているかたは、修学旅行費と医療費のみが、支給対象となります。

六月一日現在の認定(援助)者数は、三百九人(小学生二百十三人、中学生九十六人)で、援助率(総児童・生徒数に占める認定者数の割合)は、九・二%になっています。なお、詳しいことについては、私どもの係へご相談ください。(教育委員会学校教育係)

新町民登場



ふくもと けいこ 福本 啓子さん (51歳)
札内中央町529

私は昨年の十一月に、炭鉱の街・芦別市から転入してきました。家族は、夫と娘の三人です。

芦別では、夫が三井石炭芦別鉱業所で十八年間、抗内夫をしていましたが、昨秋に定年退職となり、めいの住んでいる札内へ引っ越してきました。芦別はレジヤラランドが全道的に有名で、近くには油谷温泉もあります。

こちらへ来た理由は、めいから「十勝は住みやすい所」ということを聞かされていたからです。幕別町は、緑の畑が広々としていて静かですし、野菜と魚がおいしい所です。また、幕別温泉はきれいですので、よく利用しています。幕別は芦別よりも雪はずっと少ないですけど、寒さが厳しいのには驚いています。

いろいろな所を見て歩いて、早く幕別に慣れたいですね。

